

# 講演

## 内航海運業界の現状と課題について (第104回月例会)

内航海運は国内貨物輸送の約4割を、また、鉄鋼、石油製品、セメント等の産業基礎物資輸送の約8割を担い、我国の国民生活や経済活動を支える基幹的輸送インフラとして重要な役割を果たしています。

また、モーダルシフトの受け皿としてより多くの貨物輸送を担っていくことが求められています。

一方で、いわゆる2024年問題が間近に迫る中、業界では船員の高齢化や内航船の老朽化、内航海運業界の特殊な業界構造など多くの課題を抱えています。

今回は、こうした内航海運業界の現状と課題、更には、今後の取り組みと展望について、日本内航海運組合総連合会から講師を迎えて講演していただきます。

### ■講師

日本内航海運組合総連合会 企画調査部長 畑本 郁彦 氏

### ■開催日時

令和5年11月21日(火) 15:00~16:00頃まで

### ■開催場

神戸市中央区東町115番地 神戸市中央区文化センター 10階  
1001-1002会議室(定員 50名)



### ■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会(担当: 渡川又は藤原)  
電話 078(332)2035

**入場無料(定員50名)**